

第2講座

方程式とその利用

テーマ 1 1次方程式の解き方

例題 次の方程式を解きなさい。

(1) $x + 4 = 4x - 2$

(2) $\frac{5x - 6}{3} = \frac{x + 3}{2}$

解答 (1) $x - 4x = -2 - 4$ ← 移項する。

(2) $2(5x - 6) = 3(x + 3)$ ← 両辺に6をかけて分母を払う。

$$-3x = -6 \quad \leftarrow ax = b \text{ の形に整理する。}$$

$$10x - 12 = 3x + 9 \quad \leftarrow \text{かっこをはずす。}$$

$$x = 2$$

← 両辺を x の係数 -3 でわる。

$$10x - 3x = 9 + 12$$

$$7x = 21$$

$$x = 3$$

答 (1) $x = 2$ (2) $x = 3$

1 次の方程式を解きなさい。

(1) $6x = x + 10$

(2) $4x + 1 = x + 7$

(3) $7x - 6 = 3(x - 4)$

(4) $2x - 3(x + 1) = 2$

(5) $1.2x - 3 = 1.8 - 0.4x$

(6) $x - \frac{x-1}{3} = 5$

テーマ 2 連立方程式の解き方

例題 次の連立方程式を解きなさい。

(1)
$$\begin{cases} y = 3x - 2 & \cdots \textcircled{1} \\ 3x + 2y = 14 & \cdots \textcircled{2} \end{cases}$$

(2)
$$\begin{cases} 3x + 2y = 8 & \cdots \textcircled{1} \\ 5x - 3y = 7 & \cdots \textcircled{2} \end{cases}$$

考え方 (1)は代入法で、(2)は加減法で、それぞれ1つの文字を消去する。

解答 (1) ①を②に代入して、

$$3x + 2(3x - 2) = 14$$

$$3x + 6x - 4 = 14$$

$$9x = 18$$

$$x = 2$$

$x = 2$ を①に代入して、

$$y = 3 \times 2 - 2 = 4$$

(2) ①×3 $9x + 6y = 24$

$$\textcircled{2} \times 2 \quad +) 10x - 6y = 14$$

$$19x = 38$$

$$x = 2$$

$x = 2$ を①に代入して、

$$3 \times 2 + 2y = 8$$

$$2y = 2$$

$$y = 1$$

答 (1) $x = 2, y = 4$ (2) $x = 2, y = 1$

2 次の連立方程式を解きなさい。

(1)
$$\begin{cases} y = 3x - 7 \\ 4x - y = 8 \end{cases}$$

(2)
$$\begin{cases} x + 2y = 4 \\ 2x + 3y = 5 \end{cases}$$

(3)
$$\begin{cases} 2x - y = 4 \\ 3x + 2y = -1 \end{cases}$$

(4)
$$\begin{cases} 2x - 3y = 13 \\ 5x + 2y = 4 \end{cases}$$

(5) $x + y = 7x - y = 4$

(6) $3x + 5 = x + y = 2y - 3$

テーマ 3 2次方程式の解き方

① $ax^2 = b$ の解き方

例 $2x^2 - 6 = 0$
 $2x^2 = 6$
 $x^2 = 3$
 $x = \pm\sqrt{3}$

② 平方完成による解き方

例 $x^2 + 6x = 1$
 $x^2 + 6x + 3^2 = 1 + 3^2$
 $(x + 3)^2 = 10$
 $x + 3 = \pm\sqrt{10}$
 $x = -3 \pm\sqrt{10}$

③ 因数分解による解き方

例 $x^2 + 3x + 2 = 0$
 $(x + 2)(x + 1) = 0$
 $x + 2 = 0$
 または、 $x + 1 = 0$
 よって、 $x = -2, -1$

④ 解の公式 2次方程式 $ax^2 + bx + c = 0$ の解は $x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$

3 次の方程式を解きなさい。

(1) $x^2 - 9 = 0$

(2) $(x + 2)^2 = 4$

(3) $x^2 - 5x - 6 = 0$

(4) $x^2 + 3x - 10 = 0$

(5) $x^2 + 5x - 3 = 0$

(6) $2x^2 - 3x - 1 = 0$

4 次の□にあてはまる数を書きなさい。

(1) $x^2 + 4x = 2$
 $x^2 + 4x + 4 = 2 + 4$
 $(x + \square)^2 = 6$
 $x + \square = \pm\sqrt{6}$
 $x = \square$

(2) $x^2 - 6x = -1$
 $x^2 - 6x + \square = -1 + 9$
 $(x - \square)^2 = 8$
 $x - \square = \square$
 $x = \square$

テーマ 4 1次方程式の利用

例題 ふもとから山頂まで、毎分 60m の速さで登るのと、同じ道を山頂からふもとまで、毎分 80m の速さで下るとでは、かかる時間が 30 分違う。ふもとから山頂までの道のりは何 m ですか。また、登りと下りであわせて何分かかりましたか。

$$\frac{\text{道のり}}{\text{速さ}} = \text{時間}$$

考え方 ふもとから山頂までの道のりを x m とすると、

登りに $\frac{x}{60}$ 分、下りに $\frac{x}{80}$ 分かかったことになる。

解答 ふもとから山頂までの道のりを x m とすると、 $\frac{x}{60} = \frac{x}{80} + 30$

これを解くと、 $x = 7200$

したがって、 $\frac{7200}{60} + \frac{7200}{80} = 210$ (分)

答 7200m, 210 分

5 9km はなれた所へ行くのに、はじめは時速 5km で歩き、途中から時速 3km で歩いたら 2 時間かかった。時速 5km で歩いた道のりを求めなさい。

6 A は 760 円、B は 620 円持っていて、A も B も同じ本を買ったところ、A の残金は B の残金の 3 倍になった。本の代金を求めなさい。

テーマ 5 連立方程式の利用

例題 ある中学校の 2 年生 118 人が、職業についての理解を深めるため、グループに分かれて地域の職場 21 か所を見学し、発表し合うことにした。この 118 人を 5 人のグループと 6 人のグループに分け、グループの数が全部で 21 となるようにしたい。5 人のグループの数と、6 人のグループの数を求めなさい。

考え方 グループの数と人数についての 2 つの式をつくる。

$$\begin{cases} (5 \text{ 人のグループの数}) + (6 \text{ 人のグループの数}) = 21 \\ (5 \text{ 人のグループの人数}) + (6 \text{ 人のグループの人数}) = 118 \end{cases}$$

解答 5 人のグループの数を x 、6 人のグループの数を y とすると、

$$\begin{cases} x + y = 21 \\ 5x + 6y = 118 \end{cases} \quad \text{これを解いて、} \quad x = 8, y = 13$$

答 5 人のグループ… 8, 6 人のグループ… 13

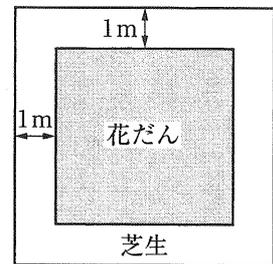
7 ある中学校の生徒会では、校区のお年寄りに手紙を出している。今年、120 通の手紙を出したところ、送料は、1 通につき 80 円のもの 90 円のものがあり、合計 10000 円であった。送料 80 円の手紙と送料 90 円の手紙はそれぞれ何通であったか。送料 80 円の手紙を x 通、送料 90 円の手紙を y 通として連立方程式を立て、求めなさい。

8 太郎君は、1個80円のお菓子和1個100円のお菓子和、あわせて20個買う予定で店に行った。ところが、この2種類のお菓子和の個数をとにかえて、あわせて20個買ったため、予定の金額より40円安く買えた。太郎君は最初何個ずつ買おうとしていましたか。

9 学校でカップケーキとクッキーを作り、園児たちにプレゼントすることにした。1つの袋に、カップケーキ3個とクッキー5個を入れたところ、重さは300gになった。この袋からカップケーキ1個を取り出し、クッキー2個を加えると10g増えた。カップケーキとクッキーはそれぞれ1個何gですか。

テーマ 6 2次方程式の利用

例題 右の図のように、正方形の花だんのまわりに幅1mの芝生をつくったら、花だんと芝生の面積が等しくなった。花だんの1辺の長さを求めなさい。



考え方 花だんの1辺の長さを x m として方程式をつくって解く。

2次方程式では解が原則として2つある。それぞれについて、題意に適しているかどうかを確かめる。

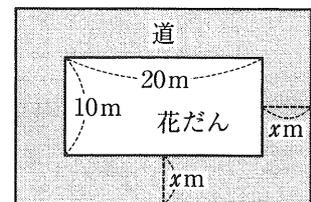
解答 花だんの1辺の長さを x m とすると、

$$\begin{aligned} (x + 2)^2 - x^2 &= x^2 \\ x^2 - 4x &= 4 \\ (x - 2)^2 &= 8 \\ x &= 2 \pm 2\sqrt{2} \end{aligned}$$

x は正の数だから、 $x = 2 + 2\sqrt{2}$

答 $(2 + 2\sqrt{2})$ m

10 右の図のように、縦の長さが10m、横の長さが20mの長方形の花だんの周囲に幅 x m の道がある。この道の面積が 216m^2 であるとき、 x を求めるための方程式をつくり、それを解いて道の幅を求めなさい。



11 大、小2つの自然数がある。その差は6で、小さい数を2乗した数は、大きい数の2倍に3を加えた数に等しい。このとき、小さい数を x として方程式をつくり、この2つの自然数を求めなさい。

■ 確認問題 ■

12 [1次方程式の解き方] 次の方程式を解きなさい。

(1) $3x + 2 = x + 1$ 〈宮城〉 (2) $-3 - x = 4x + 7$ 〈熊本〉

(3) $0.8x - 4 = 1.5x + 0.2$ 〈滋賀〉 (4) $\frac{3x - 4}{5} = \frac{2x - 1}{3}$ 〈鳥取〉

13 [連立方程式の解き方] 次の方程式を解きなさい。

(1) $\begin{cases} y = -x + 3 \\ y = 3x - 5 \end{cases}$ 〈青森〉 (2) $\begin{cases} x = 2y + 10 \\ 3x + y = 2 \end{cases}$ 〈富山〉

(3) $\begin{cases} x - y = 3 \\ 3x + 2y = 4 \end{cases}$ 〈沖縄〉 (4) $\begin{cases} 5x + 3y = -1 \\ 2x - y = 4 \end{cases}$ 〈岩手〉

14 [2次方程式の解き方] 次の方程式を解きなさい。

(1) $x^2 - 3x - 4 = 0$ 〈三重〉 (2) $x^2 + 5x - 36 = 0$ 〈東京〉

(3) $x^2 = 4x + 12$ 〈兵庫〉 (4) $(x - 1)^2 = 4$ 〈佐賀〉

15 [解と方程式] 連立方程式 $\begin{cases} 2x + 3y = 6 \\ x + ay = 3a \end{cases}$ の解が、 $(x, y) = (-3, b)$ であるとき、 a, b の値を、それぞれ求めなさい。 〈愛媛〉

16 [速さに関する問題] 家から学校まで、毎分 80m の速さで歩いて行くと、毎分 200m の速さで自転車に乗って行くよりも 18 分多くかかった。家から学校までの道のりは何 m ですか。 〈山口〉

17 [個数と代金に関する問題] 花子さんは、50 円、80 円、90 円の 3 種類の切手を、あわせて 30 枚買った。花子さんが買った 50 円の切手と 80 円の切手の枚数は同じで、3 種類あわせた代金の合計は 2000 円であった。50 円の切手と 80 円の切手をそれぞれ x 枚、90 円の切手を y 枚買ったとして、 x, y の値を求めなさい。 〈香川〉

実 戦 問 題

18 次の方程式を解きなさい。

(1) $3(x - 5) = 1 - x$

〈大阪〉 (2) $\frac{x-1}{2} + \frac{x}{3} = 1$

〈栃木〉

(3)
$$\begin{cases} 3x + 2y = 1 \\ 4x - 3y = -10 \end{cases}$$

〈京都〉

(4)
$$\begin{cases} x - \frac{y}{2} = 4 \\ \frac{x}{3} + y = -1 \end{cases}$$

〈愛知〉

(5) $5x = x^2 + 6$

〈滋賀〉

(6) $(x - 3)^2 = x - 3$

〈秋田〉

19 2次方程式 $x^2 - ax - 6 = 0$ の解の1つが $x = 6$ のとき、 a の値ともう1つの解を求めなさい。〈山形〉

20 弟は駅に向かって家を出発し、毎分40mの速さで進んだ。兄は、弟より6分遅れて家を出発し、同じ道を追いかけた。次の問いに答えなさい。〈宮崎〉

(1) 兄が家を出発してから12分後に、駅への途中で、弟に追いついた。兄の速さは毎分何mか。ただし、2人はそれぞれ一定の速さで進むものとする。

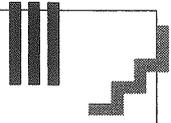
(2) もし、兄が、(1)で求めた速さの2倍の速さで弟を追いかけたとすると、兄が家を出発してから何分後に追いつくか。ただし、2人はそれぞれ一定の速さで進むものとする。

21 3けたの自然数がある。この自然数は百の位の数と一の位の数が等しく、すべての位の数を加えると20になる。また、一の位の数はそのままにして、百の位の数と十の位の数を入れかえてできる自然数は、もとの自然数より180大きい。もとの自然数の百の位の数と一の位の数を x 、十の位の数を y として連立方程式をつくり、もとの自然数を求めなさい。〈栃木〉

22 ある正方形の縦を5cm、横を10cmそれぞれのばして長方形をつくと、その面積がもとの正方形の面積の6倍になった。このとき、もとの正方形の1辺の長さを求めなさい。〈鳥取〉

第③講座

1 次関数



テーマ 1 比例と反比例

例題 次の問いに答えなさい。

- (1) y は x に比例し, $x = 4$ のとき $y = -8$ である。比例定数を求めよ。
 (2) y は x に反比例し, $x = -3$ のとき $y = -2$ である。 $x = 1$ のときの y の値を求めよ。

考え方 比例, 反比例の式に与えられた x, y の値を代入し, それぞれの比例定数を求める。

$$\begin{array}{l} \text{比例の式 } y = ax \\ \text{反比例の式 } y = \frac{a}{x} \end{array}$$

解答 (1) $y = ax$ に $x = 4, y = -8$ を代入して,
 $-8 = 4a$ より, $a = -2$

(2) $y = \frac{a}{x}$ に $x = -3, y = -2$ を代入して,

$$-2 = \frac{a}{-3} \text{ より, } a = 6 \quad y = \frac{6}{x} \text{ に } x = 1 \text{ を代入して, } y = \frac{6}{1} = 6$$

答 (1) -2 (2) $y = 6$

1 次の問いに答えなさい。

(1) y は x に比例し, $x = 2$ のとき $y = 10$ である。 y を x の式で表せ。

(2) y は x に反比例し, $x = 4$ のとき $y = -6$ である。 $y = -8$ のときの x の値を求めよ。

テーマ 2 1次関数のグラフ

例題 次の問いに答えなさい。

- (1) 点(2, 1)を通り, 直線 $y = 2x + 1$ に平行な直線の式を求めよ。
 (2) 2点(-1, -4), (3, 4)を通る直線の式を求めよ。

考え方 傾きと切片を求めて, 1次関数の一般式 $y = ax + b$ にあてはめる。

解答 (1) 傾きは2だから, $y = 2x + b$ に $x = 2, y = 1$ を代入して,
 $1 = 2 \times 2 + b$ より, $b = -3$

(2) 〈求め方1〉 傾きは, $\frac{4 - (-4)}{3 - (-1)} = 2$ だから,

$y = 2x + b$ に $x = 3, y = 4$ を代入して b を求めると, $b = -2$

〈求め方2〉 2点の座標を $y = ax + b$ に代入して,

$$\begin{cases} -4 = -a + b \\ 4 = 3a + b \end{cases} \text{ より, } a = 2, b = -2$$

答 (1) $y = 2x - 3$ (2) $y = 2x - 2$

$$\begin{array}{c} y = ax + b \\ \uparrow \quad \uparrow \\ \text{傾き} \quad \text{切片} \\ \text{(変化の割合)} \end{array}$$

2 次の問いに答えなさい。

(1) 直線 $y = 3x + 4$ に平行で、点 $(1, -2)$ を通る直線の式を求めよ。

(2) 2点 $(-3, -5)$, $(3, 7)$ を通る直線の式を求めよ。

テーマ 3 2直線の交点の座標

例題 次の問いに答えなさい。

(1) 直線 $y = 2x - 3$ と x 軸との交点の座標を求めよ。

(2) 2直線 $2x + y = 2$, $3x + 2y = 5$ の交点の座標を求めよ。

考え方 (1) 直線と x 軸との交点の y 座標は 0 である。

(2) 2直線の式を連立方程式として解く。

解答 (1) $y = 2x - 3$ に $y = 0$ を代入して、 $0 = 2x - 3$ より、 $x = \frac{3}{2}$

(2)
$$\begin{cases} 2x + y = 2 \\ 3x + 2y = 5 \end{cases}$$
 を解いて、 $x = -1, y = 4$

答 (1) $(\frac{3}{2}, 0)$ (2) $(-1, 4)$

3 次の問いに答えなさい。

(1) 直線 $y = \frac{1}{2}x + 4$ について、次の問いに答えよ。

① この直線と y 軸との交点の座標を求めよ。

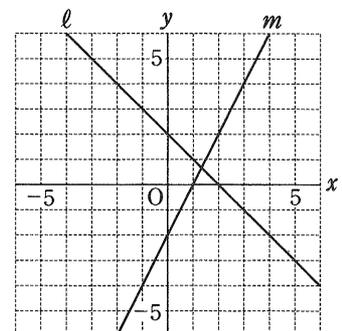
② この直線と x 軸との交点の座標を求めよ。

(2) 2つの直線 $y = 3x - 6$ と $y = ax + 8$ が x 軸上で交わるとき、 a の値を求めよ。

(3) 右の図について、次の問いに答えよ。

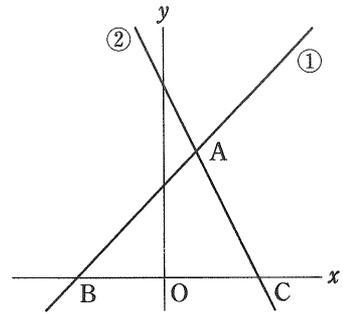
① 直線 l, m の式を求めよ。

② 2直線の交点の x 座標を求めよ。



テーマ 4 1次関数と図形

例題 右の図で、直線①、②は、それぞれ $y = x + 6$, $y = -2x + 12$ で表されるグラフである。△ABCの面積を求めなさい。



考え方 BCを底辺、点Aのy座標を高さとする三角形である。

解答 $\begin{cases} y = x + 6 \\ y = -2x + 12 \end{cases}$ を解いて、 $x = 2, y = 8$ から、 $A(2, 8)$

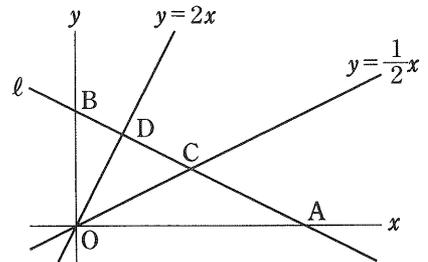
①、②の式に $y = 0$ を代入してB、Cのx座標を求めると、
 $B(-6, 0), C(6, 0)$

よって、 $\triangle ABC = \frac{1}{2} \times \{6 - (-6)\} \times 8 = 48$

答 48

4 右の図で、直線 l は2点 $A(8, 0), B(0, 4)$ を通る直線を表す。

l と直線 $y = \frac{1}{2}x$ との交点をC、直線 $y = 2x$ との交点をDとする。次の問いに答えなさい。

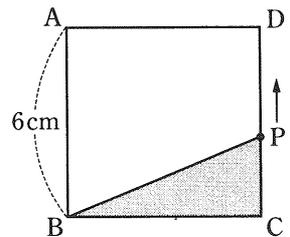


(1) △COAの面積を求めよ。

(2) △ODBの面積は△OCDの面積の何倍か。

テーマ 5 動点と図形の面積

例題 右の図のように、1辺が6cmの正方形ABCDがある。点Pは頂点Cを出発して毎秒1cmで正方形の辺上をDを通ってAまで動くものとする。点Pが頂点Cを出発してx秒後の△PBCの面積を $y \text{ cm}^2$ とする。このとき、次の場合について、 y を x の式で表しなさい。



(1) $0 \leq x \leq 6$

(2) $6 \leq x \leq 12$

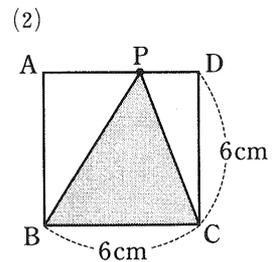
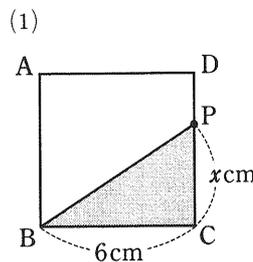
考え方 (1) BCが底辺、PCが高さになる。
 (2) BCが底辺、高さはDC = 6cmで一定である。

解答 (1) BC = 6cm, PC = xcmだから、

$$y = \frac{1}{2} \times 6 \times x = 3x$$

(2) BC = 6cm, 高さはDC = 6cmで一定である。

$$y = \frac{1}{2} \times 6 \times 6 = 18$$



答 (1) $y = 3x$ (2) $y = 18$

■ 確 認 問 題 ■

7 [比例, 反比例] 次の問いに答えなさい。

(1) y は x に比例していて、 $x = 8$ のとき、 $y = -6$ である。 $x = -12$ のときの y の値を求めよ。 〈青森〉

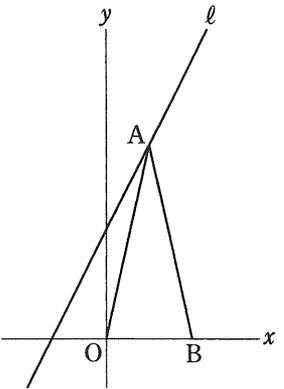
(2) y は x に反比例し、そのグラフは点(4, 7)を通る。このとき、 x, y の関係を式で表せ。 〈新潟〉

8 [1次関数の式] 次の問いに答えなさい。

(1) 傾きが -2 で、点(1, 9)を通る直線の式を求めよ。 〈鳥取〉

(2) 2点(1, 1), (4, 7)を通る直線の式を求めよ。 〈宮城〉

9 [1次関数と図形] 右の図の直線 l は、関数 $y = 2x + b$ のグラフであり、 y 軸との交点の座標は(0, 4)である。原点を O とし、 $\triangle AOB$ が $AO = AB$ の二等辺三角形となるように、直線 l 上に点 A 、 x 軸上に点 B をとる。次の問いに答えなさい。 〈佐賀改〉

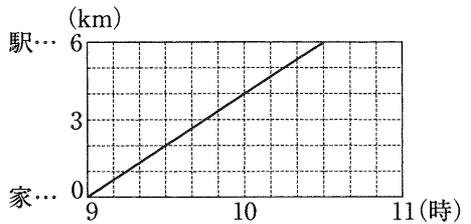


(1) 直線 l と x 軸との交点の座標を求めよ。

(2) 点 B の座標が(5, 0)のとき、点 A の座標を求めよ。

(3) 点 A の x 座標が2のとき、 $\triangle AOB$ の面積を求めよ。

10 [速さのグラフ] 家から6km離れた駅に、兄は徒歩、弟は自転車でそれぞれ行った。兄は、9時に家を出発し、10時30分に駅に着いた。右の図は、兄が出発してから駅に着くまでの、時刻と家からの距離の関係をグラフで表したものである。

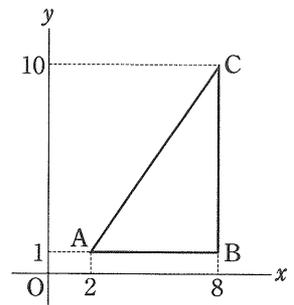


弟は兄より遅れて家を出発し、毎分200mの速さで駅に向かったところ、家から4kmの地点で兄に追いつき、そのまま兄を追いぬいて駅に着いた。

弟が出発してから駅に着くまでの、時刻と家からの距離の関係を表すグラフを、右の図にかき入れなさい。また、弟は兄より何分遅れて家を出発しましたか。 〈愛媛〉

実 戦 問 題

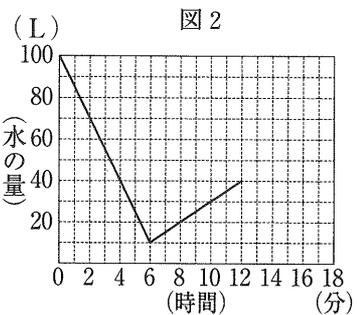
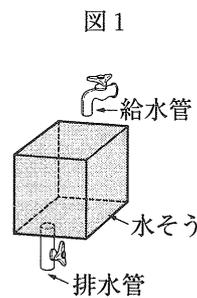
11 右の図のように、3点A(2, 1), B(8, 1), C(8, 10)を頂点とする△ABCがある。次の問いに答えなさい。 〈高知改〉



- (1) 点Bを通り、△ABCの面積を2等分する直線が、辺ACと交わる点の座標を求めよ。

- (2) 辺AC上に点Pをとり、点Pから辺AB, BCにひいた垂線が辺AB, BCと交わる点をそれぞれQ, Rとする。四角形PQBRが正方形となるとき、この正方形の1辺の長さを求めよ。

12 右の図1は、容積が100Lの水そうに水が満たされていて、給水管と排水管が閉じられているようすを示したものである。いま、管の開閉を次の①～③の順序で行うことにする。



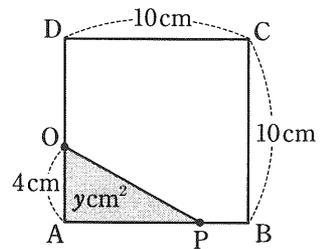
- ① 排水管を開け、毎分15Lの割合で排水を行う。
- ② 水そうの水の量が10Lになったところで、給水管も開け、毎分20Lの割合で給水を行う。
- ③ 排水を開始してから12分後に排水管だけを閉じ、再び満水になるまで給水を続ける。

右の図2は、水そうの水の量の変化を、途中までグラフに表したものである。次の問いに答えなさい。

〈岩手〉

- (1) ③で、排水管だけを閉じてから、再び満水になるまでの水そうの水の量の変化を示すグラフを、図2にかき入れよ。
- (2) 排水が始まってから x 分後の水そうの水の量を y Lとする。 x の変域が $6 \leq x \leq 12$ のとき、 y を x の式で表せ。

13 右の図のように、1辺の長さが10cmの正方形ABCDの辺AD上に定点Oがあり、 $AO = 4$ cmである。点PはAから出発して、毎秒1cmの速さで、周上をB, Cを通過してDまで移動するものとする。点PがAを出発してから x 秒後に、正方形は線分OPで2つに分けられる。こうしてできた2つの図形のうち、点Aを含む図形の面積を y cm²とする。ただし、 $0 < x < 30$ とする。次の問いに答えなさい。 〈山口改〉



- (1) 点PがBC上にあるとき、 y が正方形ABCDの面積の $\frac{1}{2}$ になるときがある。それは、点PがAを出発してから何秒後か。

- (2) 点PがCD上にあるとき、 y を x の式で表せ。また、そのときの x の変域を求めよ。

解答

〈W中3数学B〉

1 数と式の計算

p.2~5

- 1** (1) -7 (2) -56 (3) -24
 (4) -16 (5) 2 (6) 19
- 2** (1) $-3x+4y$ (2) $2x-3y$
 (3) $-4a$ (4) $8a^2$
 (5) $14a-8b$ (6) $\frac{4x+1}{5}$
- 3** (1) $b = \frac{\ell}{2} - a$ (2) $a = \frac{2S}{h} - b$
- 4** (1) $2x^2+5x-12$ (2) $x^2+7x+10$
 (3) x^2-3x-4 (4) x^2+6x+9
 (5) $x^2-8x+16$ (6) x^2-81
- 5** (1) $a^2+2ab-a+b^2-b$
 (2) a^2+4 (3) $4xy+y^2$
 (4) $-6x+13$
- 6** (1) $ab(a-5)$
 (2) $2ab(2a-3b+1)$
- 7** (1) $(x+2)(x+1)$ (2) $(x+1)^2$
 (3) $(x-4)^2$ (4) $(x+3)(x-3)$
- 8** (1) $\sqrt{3}$ (2) $\frac{\sqrt{3}}{2}$
 (3) $10\sqrt{3}$ (4) 5
 (5) $-\sqrt{2}$ (6) $5+3\sqrt{3}$
- 9** (1) -7 (2) 49
- 10** (1) 2倍 (2) 4倍
- 11** $2(6n+4) = 12n+8$
 $= 6(2n+1)+2$
 と表される。 $2n+1$ は自然数だから、 $6(2n+1)+2$ を6でわると2余る。

解説

- 1** (3) 与式 $= (-8) \times 3 = -24$
 (4) 与式 $= 4 \times (-4) = -16$
 (6) 与式 $= 3 - 4 \times (-4) = 3 - (-16)$
 $= 3 + 16 = 19$
- 2** (5) 与式 $= 12a - 4b + 2a - 4b$
 $= 14a - 8b$
- (6) 与式 $= \frac{5x - (x-1)}{5} = \frac{5x - x + 1}{5}$
 $= \frac{4x + 1}{5}$

3 (1) $a + b = \frac{\ell}{2}, b = \frac{\ell}{2} - a$

(2) $2S = (a+b)h, a+b = \frac{2S}{h},$

$$a = \frac{2S}{h} - b$$

4 (1) 与式 $= 2x^2 - 3x + 8x - 12 = 2x^2 + 5x - 12$

(3) 与式 $= x^2 + (-4+1)x - 4 = x^2 - 3x - 4$

5 (1) 与式 $= a^2 + ab + ab + b^2 - a - b$
 $= a^2 + 2ab - a + b^2 - b$

(2) 与式 $= a^2 - 4a + 4 + 4a = a^2 + 4$

(3) 与式 $= x^2 + 2xy + y^2 - x^2 + 2xy = 4xy + y^2$

(4) 与式 $= x^2 - 6x + 9 - (x^2 - 4)$
 $= x^2 - 6x + 9 - x^2 + 4 = -6x + 13$

8 (1) 与式 $= 2\sqrt{3} - \sqrt{3} = \sqrt{3}$

(2) 与式 $= \sqrt{\frac{6}{8}} = \sqrt{\frac{3}{4}} = \frac{\sqrt{3}}{2}$

(3) 与式 $= 5\sqrt{2} \times 2 \times 3 = 10\sqrt{3}$

(4) 与式 $= 3\sqrt{5} + 5 - 3\sqrt{5} = 5$

(5) 与式 $= 3\sqrt{2} - 4\sqrt{2} = -\sqrt{2}$

(6) 与式 $= (\sqrt{3})^2 + 3\sqrt{3} + 2$
 $= 3 + 3\sqrt{3} + 2$
 $= 5 + 3\sqrt{3}$

9 (1) 与式 $= 5 + 4 \times (-3) = 5 - 12 = -7$

(2) 与式 $= (x-y)^2 = \{2 - (-5)\}^2$
 $= 7^2 = 49$

10 (1) もとの正方形の周の長さは $4acm$,

1辺が2倍の正方形の周の長さは,

$$2a \times 4 = 8a \text{ (cm)}$$

$$8a \div 4a = 2 \text{ (倍)}$$

(2) もとの正方形の面積は, $a^2 \text{ cm}^2$

1辺が2倍の正方形の面積は,

$$(2a)^2 = 4a^2 \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$4a^2 \div a^2 = 4 \text{ (倍)}$$

p.6

● 確認問題

12 (1) -4 (2) 7 (3) -6

(4) -4 (5) 13 (6) -8

13 (1) $-2a$ (2) $-6a+7$

(3) $6a^3b^2$ (4) $8b^2$

(5) $x-10$ (6) $\frac{2x-9}{8}$

14 (1) $3x^2+x-10$ (2) $9x^2+6x+1$

(3) $6a+10$ (4) $4x+9$